

連携型中高一貫教育事業

連携型中高一貫教育事業では、身延高校、身延中学校、南部中学校の3校で様々な事業を連携しています。

7月31日(木)に実施された「防災セミナー」においては、28名の中高の生徒が、「災害の発生時における動きと備え」の講義を受け、実際に避難所の設営(ミニテント・段ボールベッド)を体験しました。

また8月4日(月)5日(火)に実施された「サマーセミナー」においては、身延中学校・南部中学校の3年生39名が、身延高校の教員による英数国語の講座を本校で受けました。高校入試の問題を中心に作成されたテキストを用いて、基礎クラスと応用クラスに分かれて講座に臨み、学力の向上を目的に中学生が真剣に授業に取り組んでいました。



高大連携講座

高大連携講座では山梨県立大学と連携し、身延地域の活性化をテーマに活動しています。今年度は身延の民話を調査、探究しています。民話に付加価値をつけ、地域の方々に紹介することで地域観光活性化に役立てたいと考えています。夏季休業中には地域の産業への理解を深めるため、「なかとみ和紙の里紙すきパーク」で、うちわやタペストリーの紙すき体験を行いました。今後は西嶋和紙を活用し、みののワンのイラストをつけた民話のしおりを作成する予定です。



上級学校見学会・キャンパスツアー

夏季休業中と10月初旬に、1年次生を中心に県内の都留文科大学と山梨県立大学、県外の専修大学と神奈川大学を訪問しました。大学について具体的なイメージができ、進路について考えることができました。



学校運営協議会

10月14日(火)の放課後に学校運営協議委員の皆様と生徒による意見交換会が行われました。

各年次の代表者2名と司会の計7名が身延高校を選んだ理由や良いところ、不満なところ、要望などを発言して委員さんからの質問等を受けました。生徒が率直な意見を言い、身延高校への思いが運営協議委員さんにも伝わったようでした。



生徒の意見

少人数であるため生徒間、先生との距離が近く仲が良い。

周りに遊べるところがなくてさみしい。交通の使いが悪い。

などなど

視聴覚委員が撮影した写真を紹介するコーナー

身延高校 フォトギャラリー



SHINKO 身高VIEW

★ Vol.30記念特集号 ★



未来への軌跡



演劇部

今年度も県大会において最優秀賞を受賞し関東大会出場を決めました。自主公演も行っています。



家庭クラゴ

昨年度は『みのぶまつり』に参加するなど、校外の活動にも力を入れています。

CLUB 部活動記録(文化部) ACTIVITIES



吹奏楽部

お客様に楽しんでいただき、自分たちも楽しめる演奏を目指しています。



美術部

学園祭へ向けての作品制作、芸文祭やコンクールなどに向けての制作活動をしています。



生徒会活動記録

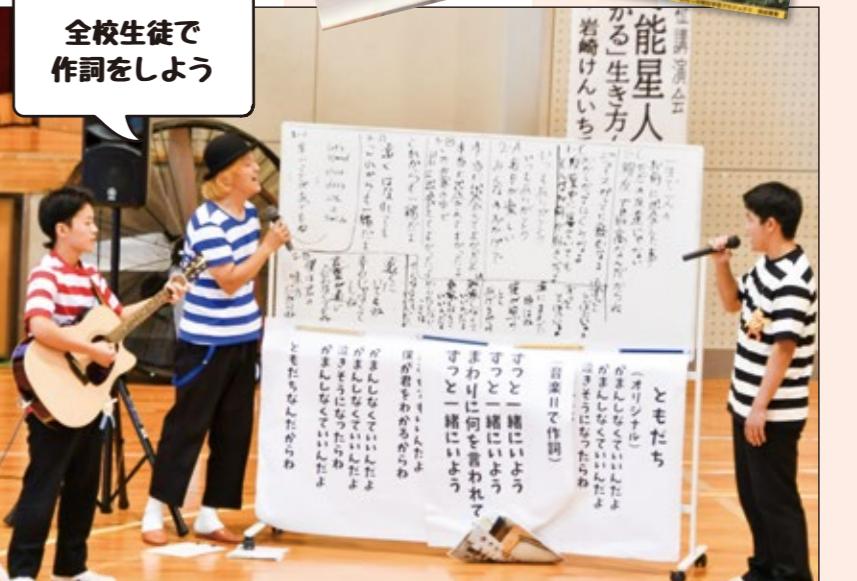
生徒会長のこぶやき

9/19(金)に身延町の体育館で体育祭を無事に行う事ができました。今年度は昨年度と違い、種目やルールを変更して全校みんなで楽しく取り組めました。これから新生徒会となるので、全校が活発になり、生徒一人一人が楽しめる学校づくりをしていきたいです。頑張ります。

新生徒会長
仲亀 寛人
(南部中出身)

LIFE MUSEUM ライフミュージアム 2025

今年度は、「わたしたちの可能性」というテーマの下、芸術科をはじめ各教科の成果物や中学生・保護者・地域の方々の作品展示、演劇部の公演などを行いました。また、シンガーソングライターの岩崎けんいち氏による福祉講演会と作品展示も行い、芸術の秋を感じる行事となりました。



生徒作品の展示

陸上競技部インターハイ出場

望月美来(身延中学校出身)さんが関東大会で入賞し、部としては5年連続のインターハイ出場となりました。



私は広島県で行われた全国高等学校総合体育大会の女子砲丸投に出場しました。初めての全国の舞台で強い選手たちと競い合う中で、自分の力不足や課題も多く見つかりましたが、それ以上に大きな刺激と学びを得ることができました。応援してくださった先生方や仲間への感謝を忘れず、この経験を今後の成長につなげていき、大学でも活躍できる選手になりたいです。

陸上競技部
望月 美来
(身延中出身)